

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市榎引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551
花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

JAPAN BIRD HOUSE

第11回ジャパンバードハウスコンテスト2019

作品募集 鳥の視点で環境を考える

第10回人間審査の部 最優秀賞作品 『コケ玉 Family』

鳥の気持ちでハウジング



ジャパンバードハウスコンテストは、遊び心を大切に、鳥の視点で都市の環境を考え、人と人、人と自然とのコミュニケーションづくりを目指します。

【募集部門】

人間審査の部 デザインやアイデアを審査

鳥の審査の部 作品の中で鳥が巣作り・子育てすると加点

【賞の内容】

最優秀賞=1点 副賞(クオカード)10,000円

優秀賞 一般の部、小学生の部でそれぞれ1点 副賞(クオカード)5,000円

特別賞=数点 副賞(クオカード)3,000円

応募用紙 ふかや緑の王国のほか、市役所本庁舎総合案内、公民館で配布。市ホームページからも入手できます。

申し込み 6月1日(土)~9月30日(月)までに、作品と応募用紙を直接または郵送でふかや緑の王国へ

※詳しくは問い合わせ先へ

深谷オープンガーデンフェスタ「ばらの庭・初夏の庭」

「オープンガーデン「ばらの庭・初夏の庭」開催!

今年も特別公開として、オープンガーデン「ばらの庭&初夏の庭」を46軒が公開します。バラが一番きれいに咲くこの時期に、ぜひご覧ください!

とき 5月11日(土)・12日(日)午前9時~午後4時

花めぐりツアーバス(5月11日(土)のみ)

出発場所 JR深谷駅南口

内容・費用 ロングコース=オープンガーデン約11~12軒(約3時間30分)・2,500円
ショートコース=オープンガーデン

ン6軒(約2時間)・1,500円
予約 バス運行協力事業者代表・深谷観光バス㈱(☎571-1881)

花めぐりタクシー

出発場所 JR深谷駅前
運行 ミツワタクシー、深谷合同タクシー、深谷タクシー
問い合わせ 深谷オープンガーデン花仲間 栗原さん(☎090-7183-3481)

※自家用車でお越しの際は、交差点ルールを守り、周囲に迷惑が掛からないようお願いいたします。
※公開するお庭は花フェスタで配布したマップをご覧ください。



▲昨年度の深谷オープンガーデンフェスタ「ばらの庭・初夏の庭」の様子。深谷オープンガーデン花仲間の皆さんが育てた美しい花が出迎えます

ホタル観賞会を開催します

幻想的な光の舞をご覧ください!

とき 6月14日(金)・15日(土)午後7時45分~9時

ところ ふかや緑の王国
※臨時駐車場(花植木センター駐車場)あり。

※天候によりホタルが飛ばないことがあります。
※来場の際は、懐中電灯を持参ください。



米づくり体験参加者募集

田植えから稲刈りまでの米づくりを体験!収穫後は試食を行います。

とき 6月8日(土)午前9時~(田植え)
※田植え以降は4~5回作業を予定

ところ ふかや緑の王国

定員 先着10組(小学生を含む家族)
申し込み 5月15日(水)からふかや緑の王国へ

王国ボランティア募集(短期ボランティア)

イベント実施に協力できる短期ボランティアを募集します。詳しくはふかや緑の王国(☎551-5551)へ。

『ガーデンシティふかや』『ふかや緑の王国』ホームページのほか、ツイッター(@garden5551)、『ふかや緑の王国』フェイスブックもご覧ください。

いいね!
No.62

深谷の授産製品

授産製品とは、障害のあるかたが作っている商品です。商品の他に作業なども提供しています。どれも高品質なものばかり!このコーナーでは、その良さをたっぷり紹介します!



川本園

☎583-5908
本田7080-8



◀川本園で作られた製品の一部分。ストラップなどの小物から看板や棚などさまざまなものを制作しています。



『県産木材』が製品のこだわり

川本園は、民間授産施設の県内第1号として昭和54年の開設以来、木材加工を中心に取り組んできました。製品一つ一つの質は非常に高く、さまざまな企業などから注文が集まっているほか、県内の保育園のイスや机として注文もあります。

川本園の製品は、スギやヒノキを中心とした『県産木材』を使用しています。木材ならではの温かみがあり、地域資源である木材を地域の人たちに使ってほしいという思いで丁寧に作られています。

丸太から加工製品まで一手に作業

川本園では、すでに加工された木材を使うのではなく、丸太を仕入れ、製材から加工まで一連の作業を行っています。そのため、施設内には木材を乾燥させる機械や、切断・加工する大型の機械を多くそ



▲切断した木材を専用の機械でかんながけしている様子

▲複数の木材を接着し、長い木材に成形します。



▶木製の『小物入れ』をやすり掛けし、仕上げます。

ろえています。

また、最近では東洋大学と連携し、学生がイベントや施設などを調査・研究して川本園の新商品のデザインに反映させる『学福連携』も始まり、取り組みはこれまで以上の広がりを見せています。

働く人が『満足』する環境づくり

製品のこだわりとともに大切にしていることが、利用者が働く環境として『最高の手段』を提供することです。施設で働く人が仕事にやりがいを持ち、社会的にも経済的にも自立できるよう取り組んでおり、本格的な機械を導入するだけでなく、作業工程を工夫することで利用者の『働きたい』という希望に応えられる体制づくりに努めています。



川本園で働く皆さん